

## 保護者版：浜松中部学園（充実期）の約束

学校経営目標：「高い志をもち、たくましく生きる子ども」の育成

これを達成させるために、生徒の具体的な行動に反映されるスローガン

クレド：「チャレンジ やりたいをやりとげる姿」

### ○基本的な考え方

「浜松中部学園（充実期）の約束」についての基本的な考え方は「生徒に主体的で自主的な判断力を身に付けさせること」です。つまり、従来の「校則」のように「細かな規則を数多く示し、それらをとにかく守らせる」といった生徒指導は行っていません。「クレド（信条・理念）」を示し、そこに近づけていく指導を心がけています。

ただし、「周りに迷惑をかけること」、「安心・安全な学校生活に支障をきたすこと」、「他人を『言葉』や『力』で傷つけること」に対しては毅然とした態度で指導していきます。

よりよい「浜松中部学園の文化（＝中部学園ノーマル）」を生徒と家庭と先生とが協働して創造していきたいと考えています。

### ○考え方の例



### ○朝の支度

- ・ 7：50までに昇降口を通過できるよう送り出して下さい。
- ・ 登下校は特別な場合を除き「制服」です。雨が強い場合には、自ら判断し、レインコートや長ぐつを利用している生徒もいます。
- ・ 寒さが厳しい場合には、コート等を着用している生徒もいます。従って制服の下に校内服（ジャージ）を着用しないよう指導しています。
- ・ 制服の下に体操服を着ている生徒もいます。

### ○朝の会（8：00～8：05）

- ・ 7：50までに欠席連絡がなく8：00にお子さんが不在の場合、学校から電話連絡をします。連絡が取れない場合、職場に連絡をすることがありますので、ご了承ください。

### ○欠席・遅刻・早退の連絡について

- ・ 「さくら連絡網」を通して7：30～7：50の間に学校へ連絡をして下さい。  
※欠席の連絡は、生徒の所在確認を含むので毎日お願いします。

## ○ 授業・学習・休み時間

- ・ その日の授業内容を確認し、校内服や体操服に着替えるかどうかの判断を生徒にゆだねています。
- ・ 衣服の調整をし、自分の体調管理を自分でできるよう指導しています。年間を通じて長袖、スパッツ・レギンス等を着用している生徒もいます。
- ・ 全員が安心して生活できるよう、休み時間に教室内や廊下等で、落ち着いて過ごすよう指導しています。
- ・ 家庭学習を計画的に進める習慣をつけさせるため、必要なものを持ち帰るよう指導しています。



家庭学習で使わない教科書等は、学校に置いていって構いません。

- ・ いじめの未然防止に努めています。もし気になることがあったら、すぐに担任の先生に伝えるよう指導しています。
- ・ もし、いじめがあった場合、積極的な「認知」に努め、早期解決・継続的な見取りをするため、丁寧な聞き取りに努めています。

## ○ 給食（普通, 12:15~12:50、短縮, 12:00~12:35）

- ・ アレルギー等がある場合には、速やかに担任か養護教諭にお知らせください。
- ・ 対象者には毎月の献立を配布し、アレルギー対応を検討しています。

## ○ 帰りの会

- ・ 部活動のない日（月曜日・テスト休み・テスト期間・浜松市教育研究会の活動日）は制服での帰宅を指導しています。

## ○ 服装および身だしなみ

- ・ 変形の制服・学生ズボン・ワイシャツ等は着用しないよう指導しています。
- ・ 儀式（フォーマルの場合）のときは制服の下や靴まで気を配るよう指導しています。
- ・ 靴や靴下、防寒具（コート、マフラー、ネックウォーマー、手袋等）や日傘・傘、時計は中学生の身だしなみとして適切で安全性の高いものを推奨しています。
- ・ 髪は、清潔で中学生らしく、学校での生活や学習に支障をきたさないよう声掛けしています。

※ 白髪が多く染髪をしたい場合には、担任の先生にお声掛け下さい。

- ・ 眉の加工や化粧をしたり、アクセサリを着用したりしないよう指導しています。
- ・ 着衣は、けがをした際に治療を優先し、必要に応じて患部付近を切る場合があります。

## ○ 通学所持品について

- ・ 通学用バッグは今までの中部中バッグか、両手が使えるリュックタイプでロッカーに入るシンプルで安全なものを使用させています。
- ・ 所持品に対する自己管理能力と自己責任の意識を育てるため、持ち物に記名するよう声掛けしています。（自分のものの判別のためキーホルダーを着ける工夫をしている生徒もいます）
- ・ 学習に必要な道具、雑誌、刃物類（はさみを含む）、携帯電話・スマートフォン、スマートウォッチ、ゲーム機、音楽プレイヤー、マンガ本、菓子類等は持ってこないよう指導しています。
- ・ やむを得ない事情で、金銭や貴重品を持ってくる場合は、事前に担任の先生に申し出、一時預けるよう声掛けしています。

## ○ 学校のきまりの考え方について（生徒の生活記録に掲載されています）

A graphic of a scroll with handwritten Japanese text. The main title is '考えて選ぶ機会' (Opportunity to think and choose). Below it, a question is written: '「身だしなみとして適切かどうか」について、' (Regarding 'whether it is appropriate as appearance'). A blue arrow points from the question to a box containing the text: '大切なのは、V V V 「判断」をすること' (The important thing is to 'make a judgment'). To the right of the box, there is explanatory text: 'その判断の根拠となるのは、時と場、状況に応じた、ふさわしい姿をそれぞれの生徒が自分事として考えていくことです。' (The basis for that judgment is, at the appropriate time and place, a suitable appearance that each student thinks of as their own). At the bottom right of the scroll, it says '(R4年度前期生徒会 きまりの見直し) より' (From the R4 first-term student council uniform review).

考えて選ぶ機会 を大切にしています。

「身だしなみとして適切かどうか」について、

大切なのは、V V V 「判断」をすること

その判断の根拠となるのは、時と場、状況に応じた、ふさわしい姿をそれぞれの生徒が自分事として考えていくことです。

(R4年度前期生徒会 きまりの見直し) より